

九州防災災害支援コンソーシアム

目的

本会は、地震、津波や風水害等による激甚災害において、災害支援に関する社会的役割を十分に理解し、被災地における災害支援活動や気候変動にともなう防災・減災について会員相互の情報交換を行い、議論を深め、学術研究の発展に寄与することを目的としています。

活動計画

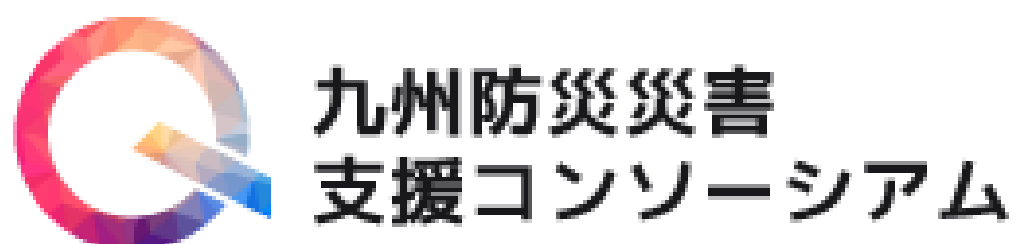
企業と団体のマッチング交流会として、「SDGs×防災減災 ネットワーキング」を月1回ペースで実施。これまで、のべ41社が参加し、3つの分科会が立ち上がった。

防災、減災の情報の共有化の促進及び普及、防災減災のあり方を議論し、国際目標の実現に貢献する。

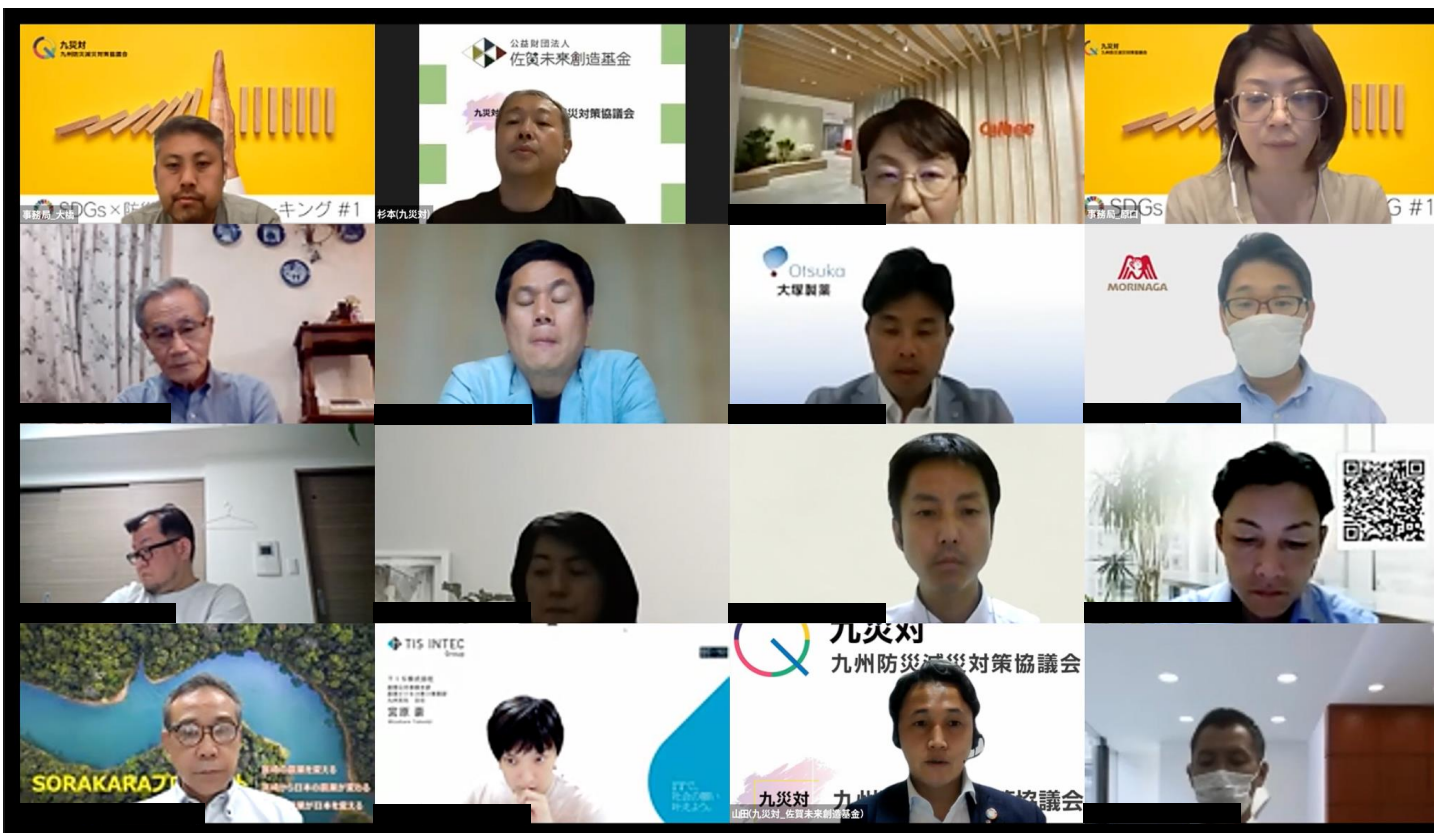
メッセージ

自然災害と気候変動は密接に関連しており、「防災、減災」の視点から、災害対策に取り組める組織として、「九州防災災害支援コンソーシアム」を発足しました。防災・災害支援の取り組みに関心がある方はもちろん、企業のCSRに携わる方の参加もお待ちしております。

所属	公益財団法人佐賀未来創造基金	担当者	山田 健一郎
電話	080-4297-2773		
MAIL	info@qbss-c.com		
URL	https://qbss-c.com/		
所在地	840-0813 佐賀県佐賀市唐人2丁目5番25号		
メンバー	山田 健一郎（公益財団法人佐賀未来創造基金） 高木 敏行（株式会社かんがえる防災） 樋口 朋晃（株式会社三好不動産） 茨野 登（森永製菓株式会社）		



SDGs × 防災減災 ネットワーキング



SDGs × 防災減災 ネットワーキングの様子 (Zoom)